

瑞浪超深地層研究所
研究坑道埋め戻し工事完了に伴う現地確認

1. 日時 令和4年1月14日（金） 10:40～11:20
2. 場所 瑞浪超深地層研究所及び東濃地科学センター 瑞浪地科学研究館 セミナールーム
3. 出席者
岐阜県
環境生活部長 内木 禎
瑞浪市
市長 水野 光二
副市長 勝 康弘
総務部長 正村 和英
土岐市
総務部長 可知 路博

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
理事 三浦 信之
東濃地科学センター
所長 伊藤 洋昭
副所長 小出 馨

[名簿順、敬称略]
4. 事務局 津田 良介 (企画政策課企画政策係長)
森 佑太 (企画政策課企画政策係)
5. その他(随行者) 亀井 英子 (岐阜県環境生活部環境管理課技術主査)
山路 知治 (土岐市総務部行政経営課長)
松浦 幸夫 (東濃地科学センター 総務・共生課長)
6. 日程
 1. あいさつ
 2. 確認工程
 3. まとめ

事務局 皆様こんにちは。只今から「瑞浪超深地層研究所 研究坑道埋め戻し工事完了に伴う現地確認」を行います。皆様におかれましては、ご多忙のところご出席を賜りまして誠にありがとうございます。

私は、本日の進行を務めます瑞浪市役所企画政策課の津田です。よろしくお願いいたします。

【1 あいさつ】

事務局 それでは、水野光二瑞浪市長より挨拶を申し上げます。

瑞浪市長 本日は、足元の悪い中お集まりいただきありがとうございます。

瑞浪超深地層研究所での研究につきましては、平成14年1月17日から瑞浪市と土地賃貸借契約を締結し、令和4年1月16日で、20年間の契約満了を迎えますが、原子力機構様におかれましては、約20年にわたり研究に取り組み、十分な成果を挙げられました。事故なく安全に進めていただきましたこと、改めて感謝申し上げます。

本日は、その節目として、これよりしっかりと完了した現地の確認を実施したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

【2 確認工程】

事務局 続きまして、確認工程についてレジュメにありますように、はじめに堆積場を確認した後、事務管理棟、車庫棟、主立坑工区、換気立坑工区を確認します。その後、この場所に戻り、まとめを行うこととしております。よろしくお願いいたします。

それでは、ヘルメット等を着用していただきまして、機構さんのご案内により、ご移動をお願いいたします。

※現地確認（10：45-11：10 25分程度）

（堆積場、事務管理棟、車庫棟、主立坑工区、換気立坑工区を順に確認・説明）

【3 まとめ】

事務局 それでは、瑞浪市長よりまとめの挨拶を申し上げます。

瑞浪市長 只今、現地にて最終確認を行わせていただき、しっかりと埋め戻し作業が完了していることを確認させていただきました。研究の成果を聞かせていただき、原子力のエネルギーの恩恵を受ける立場として、一定の貢献ができたかなと思っております。20年間にわたり研究をされ、大きな成果を取りまとめていただいておりますが、ここで行った研究を国内はもとより海外にも発信していただき、世界でこの研究成果を有効に活用していただければありがたいと思っております。市としても県としても大きな意義があったと総括させていただきます。本当に20年間にわたり、ありがとうございます。

いました。また、今後5年程度、環境モニタリング調査も続きますので、引き続き安全に取り組んでいただき、1年に1回環境モニタリング調査の結果を公表していただけるという話をいただいていますので、我々も見守っていきたいと思います。令和9年度まで引き続き協力させていただきますので、よろしくお願いいたします。

事務局

以上をもちまして、「瑞浪超深地層研究所 研究坑道埋め戻し工事完了に伴う現地確認」を終了いたします。本日はありがとうございました。

(閉会)